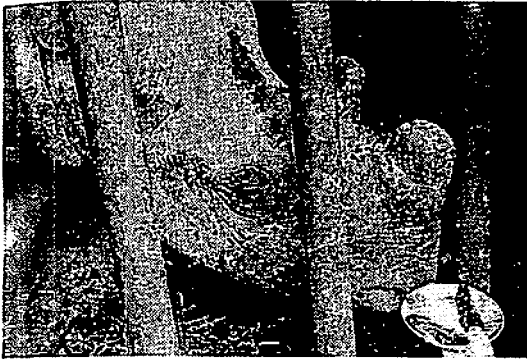


2年後に見事にもとどおりにのびたと紹介されていきました。そこで、この話に終止符がうたれると、私達は今度は、では何年でもとどおりになるかということに興味をもちました。そこで私達は早速、機会あるごとにのび具合を測定することにしたのです、そしてあの日からかぞえて 16 カ月余、1958 年 11 月 2 日ルル嬢の角はようやくもとどおりになったの



大分のびてきました。
Growing horn.



元どおりになりました。
Back to normal again.

です。

その間の測定値は次の通りです。折れた時の長さは 16 cm です (1957. 6. 22)。

1957. 7. 15	2 cm	”	5. 20	11. 5 cm
” 8. 13	4 ”	”	7. 27	13. 6 ”
” 9. 29	5 ”	”	9. 13	15. 0 ”
” 10. 12	5. 5 ”	”	10. 6	15. 5 ”
” 11. 15	6. 5 ”	”	11. 2	16. 0 ”
” 12. 25	7 ”			
1958. 1. 13	8 ”			
” 3. 15	10. 6 ”			
1958. 4. 15	11. 0 ”			

その間の角は色々な変化をしました。最初、折れたあとはまるいオワンのような隆起で、メノウのようなうすあかい色をしていましたが、1カ月をすぎる頃から中央の付近が固くなりはじめ2カ月目にはもう長さこそ短いがツノの形を示していました。それからはもう順調にのびつづけて来た訳です。唯だ今は時々運動場に出しますので、その周囲の柵で摩擦するためか、せっかくの角も変な形になっています。

(筆者は共に上野動物園飼育課員)

Most Reliable Distributor for famous Zoos and Parks in Japan.

KEIHIN BIRDS AND ANIMALS TRADING CO., LTD.

1-6 Takashima-Dori, Nishi-ku, Yokohama, Japan.

横浜市西区高島通1ノ6 京浜鳥獣貿易株式会社 TEL(4) $\begin{cases} 3274 \\ 4038 \\ 5217 \end{cases}$

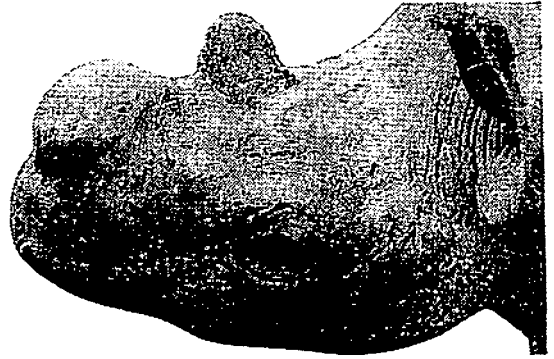
折れたクロサイのツノ

—その後の生長—

中川志郎
西山登志男

Broken horn of Black Rhinoceros grows again.

by S. Nakagawa
T. Nishiyama



折れてから約2カ月後、少しもり上った
Horn of about 2 months after it was broken.

皆さんの中にはまだ御記憶の方もたと存
じますが——。あれは昭和 32 年 6 月の肌も
汗ばむような日よりの午後、私達待望のメス
クロサイ、ルル嬢のおこし入りの日の出来事
です。

オスサイ、犀太郎の花嫁としてアフリカ
からハルバルやって来たルル嬢は、その大きな
体をチーク材で作られた頑丈な檻の中におさ
めていました。そして、いよいよ花ムコ、犀
太郎の室の方へと移されることになったので
す。コワゴワとうしろむきに運動場に出たル
ル嬢は、周囲に見守っている沢山の報道関係
者や、緊張に顔をこわばらせている飼育係の
人々の姿にすっかり興奮してしまいました。

犀太郎の隣室に移されても一向に落つかず
はては、あの大きな体をコンクリートで固め
られた室のカベにドスンとぶちつける
さわぎです。そうこうしているうちに、さす
がに頑丈なサイの角もコンクリートには抗し
かねたか、リッパな角がその根本からポッキ

りと折れてしまったのでした——。

折れたツノは再び生えるだろうか？ それ
ともこのままツノなしのサイで一生を終るだ
ろうか？ 私達飼育係の者は、寄ればこのう
わさをしました。ある人は決して再び生える
ことはあるまいといたしました。何故ならどの
アフリカサイを見てもどれもこれも長い角を
もっていて生えかかったばかりの短いのは見
たことがない、もし再生するのなら伸びかか
ったばかりの短い角のサイもあってもよいは
ずだというのです。いやきっと生えたとある
人がいます。何故ならサイの角は構造から
言っても皮角といって皮の成分であり骨が中
にある訳ではないからツメののびるようにき
っとのびるといいます。こんな議論をしてい
る最中に、この話に終止符をうつような記事
をのせた雑誌がアムステルダム動物園からと
どきました。これは *Der Zoologesche Garten*
(1957年) という雑誌ですが、その中に矢張り
角の折れたサイの記事があり、このサイは



すてきな風味 ゆたかな栄養！

明治アイスクリーム

明治乳業